

妨害に屈せず 市民の生活を守るために頑張ります!

村木 むらき ひでゆき

発行：村木ひでゆき後援会 〒197-0801 あきる野市菅生1456



市民に負担をお願いしないで
知恵と工夫で市民要望の実現を!

市民負担なしで
改革断行!



実行しました!

- ✓ 市長専用車を廃止しました。市長退職金は辞退します。
- ✓ 小中学校体育館／児童館体育室にエアコンを設置しました。
- ✓ 区画整理事業の全面見直しと契約変更で負担金を2億2千万円削減しました。

実現します!

- POINT 01 御堂中西側の残土処理を行い周辺環境の改善と特別養護老人ホームの創設。
市の負担は一切なしで税収を4億9千万円増やします。(都交付金2億5千万円、地代収入2億4千万円、合計4億9千万円)
- POINT 02 高齢者介護施設に働く人材確保のための施策に弾みを付けます。
- POINT 03 高齢者講習の予約が取れない、遠いなどの解消が期待される自動車教習所の誘致を進めています。

議会の妨害に屈せず市民の要望実現のために奮闘します!

▶子供たちや保護者の切実な要望だった、小中学校体育館や児童館の体育室へのエアコン設置は予算がないとの理由で長年放置されてきました。市長は東京都の補助金を活用することで市負担を減らし、全校に設置しました。小学校に入学して初めて和便器を使う子どもも多く、トイレを我慢することで健康を損なう事例も起きている小中学校のトイレの洋式化も進めています。

▶市民の貴重な税金がつぎ込まれる武蔵引田土地区画整理事業も議会の妨害に屈せず、全面見直しと契約変更で負担金を2億2千万円減額しました。何の検討もとらず、マンネリで事業を行っていたらこの金額を生み出せません。

▶市議会議員選挙でも多くの公約として掲げ、新たな議員が誕生しましたが、市民の切実な要求を実現するためのお金をどう稼ぐのかの提案をしていた候補者は少数でした。公約実行にはお金は必要です。財源をどうするかは誰も言っていませんが、切実な市民要望を実現するためには、もっと知恵と工夫が必要です。新型コロナによる地域経済への影響、急激な物価高の中、市民に出来るだけ負担をお願いしないで、市民サービスを向上させたいとの思いから、私自身が率先してできる市長退職金の辞退や市長公用車の廃止を行いました。この金額だけでは雀の涙にしかありませんが、私の市政運営の基本としてこのスタンスを継続したいと思えます。対立候補は市長退職金や市長専用車を復活しますかね。



Muraki Hideyuki Profile

村木ひでゆき
プロフィール

略歴

前 あきる野市長

特別養護老人ホームほたるの郷・第二ほたるの郷
デイサービスセンターこいかわの郷 前理事長

- 昭和32年 元秋多町(旧秋川市の前身)町長 村木光三の長男として菅生にて生まれる
- 多西小・秋多中卒業 ●日野高校、慶応義塾大学卒業
- 昭和62年～平成9年 秋川・あきる野市議会議員
- 平成12年 社会福祉法人菅生会 創設
- 平成17年～令和元年まで あきる野市議会議員 ●令和元年～あきる野市長
- 趣味・特技/将棋、柔道(三段)

<https://www.muraki-hideyuki.com/>

経営コンサルタントと準君の会話



叔父さん 準君よく来たね。電話があったので、好物のスイカを冷やしておいたよ。



準君 ありがとう！スイカは大好きなんだ。ところで、おじさんは隣町に住んでいるけどあきる野市でこの前市議選があり、今度は市長選挙があるってこと知ってた？



叔父さん お付き合いしている顧客や新聞などで、その噂を聞いているけど準君が通っている御堂中学校の西側の残土置き場も話題になってるんだってね。



準君 この前お爺さんに、残土置き場ができた経過などを聞き、表面的に見えることは別な複雑な要素が絡んでいることが分かったけど。ところで叔父さんに聞きたいんだけど、市議会で市長不信任案が可決されたんだから、議会解散などせずに市長辞職すれば無駄な金を使わなくて済んだと主張してる人がいたけど、どう思いますか？

選挙は税金の無駄使い？



叔父さん 確かに選挙は市の公費負担や選挙事務費など支出し、候補者も選挙にお金を使うので、無駄金を使っているように見えるけど、選挙は民意を図る重要な手段でもあり、選挙を通じてあきる野市が抱えている課題や将来の暮らしをどうするかを市民が知り、選択することができるチャンスとも言えるよ。しかし、この選挙から議員や市民が教訓を学ばなかったら無駄と言われても仕方ないね。

市長不信任案が可決されたのだから、議会解散をしないで市長が辞めるべきだとも言っているけど。



叔父さん 市議会解散をしないで市長選挙のみを!と主張することは間違ってるね。そもそもこの迷走の原因は、市長と議会との意思疎通や運営の仕方などの軋轢が深く絡んでいる問題だから、市長に対する不信任案を提出するという事は、当然議員としての行動が正しかったか否かも市民に問う必要があるね。議会で不信任案が可決されれば市民が直接選んだ市長が退陣すべきと主張するのは、多数派を形成している議員のおごりだと思うよ。市長も議員も直接住民が別々の選挙で選んだのだから、議会の意思だけで市長の職を解くというのは二元代表制の趣旨にも反するよ。市長が刑事事件やスキャンダルを起こした訳ではないのだから、この主張は短絡的で感情的過ぎるかな。

条例無視と言われているけどこれはどう考えるの？



叔父さん これについては擁護できないね。村木市長が行おうとしている改革は、民間経営者としての直観のようなものに基づいているのだからと思うけど、それが組織内でのコミュニケーションや合意形成、市民や議会に対し説明を行う責務(説明責任)を省いてしまい、問題を複雑にしてしまったのが一因なのでは。私の顧客の中でも創業社長と言われる個性の強い、ちょっと強引な経営者が陥りやすいケースだね。組織のリーダーや経営者はトップとしての強いリーダーシップが必要とされるけど、独断や暴走があれば助言・是正、軌道修正してくれるスタッフに市長は恵まれなかったんじゃないのかな。それを作るのも市長の仕事だからその面でも大変な職務だね。

市長の味方をするわけではないが、「介護老人福祉施設の創設に関する特別委員会」の設置や「あきる野市議会の議決すべき事件に関する条例」が可決されたのは、建前では、介護環境の充実や特養誘致に反対している訳ではないとは言っているけど、今日までの市議会の状況からみて委員会審議を遅らせたり、否決することにより事実上、期限まで特別養護老人ホームを誘致で出来なくするのを狙っているとの疑念を市長が抱いたからじゃないかな？だからと言って独断専行を肯定するわけじゃないが、双方に疑心暗鬼や行き過ぎがあるとの反省に立たなければ市政発展は望めないね。

【登場人物紹介】

◎準君／御堂中学校2年生。好奇心旺盛で、何でも自分が納得するまで調べる性格。叔父とは大の仲よし。

◎叔父さん／お爺さんの息子で隣町で中小企業の経営コンサルタント業を営む。学生運動にもかかわった経験があり、けっこう辛辣な意見を言う性格あり。



何でこんなことが起こったの？



叔父さん 簡単に言えば、市長と議会とのボタンの掛け違いかな。負けるはずがないと思っていた村木候補に88票差で敗北したことに対する感情的なしこりがその後の市長と議会の双方との関係を狂わした原因ともいえるね。ボタンの掛け違いを最後のボタン(市長選)で気づいたのではないかな。どちらが悪いという以前の問題だと思うよ。

村木市長が当選すれば、来年の10月にまた市長選挙が行われ、お金の無駄使いとも言っている人がいたけど。



叔父さん この意見は叔父さんも聞いたけど、公職選挙法を理解していないお粗末な意見だね。公職選挙法では、①村木市長自らが辞職した場合、村木市長が当選した場合は残り任期(令和5年10月14日)まで。対立候補が当選した場合は任期は4年。②村木市長が不信任で失職した場合はどちらが当選しても、任期4年とされているんだ。

対立候補と目されている議員のフェイスブックでもこの意見を主張し、のちに間違いに気づき訂正したけど、議会で不信任案が可決されたら市長が辞職し、市民に信を問うべきだと主張している人たちもこの法律をわかってないと思うよ。

市長はなぜ特養建設にこだわったの？



叔父さん どの業界も同じだけど、特別養護老人ホームが創設されれば、利用者が奪われ、従業員が流れるのではと恐れる施設経営者も存在するよね。でも村木市長は、同じ業界に身を置きながらも新たな特養の創設に力を注いでいたのは、1つは、自分や同じ業界の目の前の利益より東京都民全体や地域の老人福祉の充実を優先させた。2つ目は、40年間だれも手を付けなかった御堂中西側の市有地の残土処理問題を特養により、市税アップも兼ねて行える奇策だと判断したからじゃないかな。

でも、この施設の創設には2024年3月までの着手が条件なんだよね。その為にはあきる野市の受け入れ態勢を急ぐ必要があるけど、あきる野市議会は、市長に就任以来、ことあるごとに市長の公約や施策の遂行に妨害してきたんだよ。これでは、市民要望や福祉向上の施策が実行できないと判断し、あえて条例を無視してまでも特養の誘致を進めてきたんだ。市長の条例無視を問題にするなら、委員会設置や条例制定が何の目的で行われたかも問われるね。

これからどうしたら良いの？



叔父さん これはなかなか難しいね。それほどあきる野市の状況を知っている訳でもないけど、こうすべきだとか言える立場じゃないけど、あきる野市の現状を一言でいえば“もったない”ということかな。あきる野市は豊かな自然に恵まれ、人間性豊かな人も多く、地域の伝統行事や環境保護に協力し合う素晴らしい土地だと思う。優秀な職員や市民も大勢いる地域なのにその知恵と知識が活用されず、市長の個人プレーで施策を行わざるを得ないのは率直に残念だと思うよ。あきる野市は村木市長が誕生して、まがりなりにも改革はまだ始まったばかりと思う。どのような改革も旧来の利害関係者との調整や合意形成などが必要であり、紆余曲折を繰り返しながら一歩ずつ進むものだと思うほうがいいのでは。あきる野市政は可能性の宝庫だし、その変革はまだ始まったばかりでしょ！



準君 叔父さんありがとうございました。選挙がなかったら、もの見方が一面的だったかもしれないから、僕には学習する機会が与えられたことになるね。



叔父さん 少しでも準君の役に立てたなら、叔父さんも嬉しいよ。話に夢中で、スイカがチョット温まってしまったね！